

大分県障がい者水泳連盟主催

第4回身体障がい者のプール介助講習会

報告書

日程 平成26年3月2日(日) 10:30~16:00
場所 大分市営温水プール 【講義】2階 会議室 【実技】1階プール
主催 大分県障がい者水泳連盟
協力 九州身体障害者水泳連盟
大分市営温水プール
後援 大分県障がい者体育協会
社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
大分県水泳連盟

参加者 18名

内 訳 障がい水泳選手 4名
スポーツ指導員 5名
福祉関係 8名
行政関係 0名
その他 0名

講習会内容

10:30 開式
10:40 講 義「障がいとプール」
(30分) ・水の特性などを学ぶ
11:15 講 義「入水中の介助、入退水の介助方法」
(40分) ・介助方法を画像を交えながら学び、実技で実践
(昼 食)
13:00 実 技「入水中の介助、入退水の介助方法」
(90分) 「身体障がい者の水中指導方法」
14:50 講 義「実技のまとめ」
(50分) 講 義「障がい者水泳競技について」
・IPC、JPCのクラス分け等の説明。レースの動画を視聴。
15:45 修了式
16:00 解散

アンケート結果

回収率：88%（16 / 18）

Q1「障がいとプール」について

1. 理解できなかった（0票）
2. ふつう（1票）
3. 勉強になった（15票）

Q2「入水中、入退水の介助方法」について

1. 理解できなかった（0票）
2. ふつう（0票）
3. 勉強になった（16票）

Q3「実技」について

1. 理解できなかった（0票）
2. ふつう（0票）
3. 勉強になった（16票）

Q4「障がい者水泳競技」について

1. 理解できなかった（0票）
2. ふつう（2票）
3. 勉強になった（14票）

Q4 来年度の介助講習会について、要望等あれば記入ください。

- ・高齢者の水中ウォーキング、歩行浴、30分ぐらいのプログラムでいろいろなバリエーションを入れて欲しい。
- ・日々実践を積み重ねていかないと忘れてしまうので、年1回でなく定期的に講習会の実施を行った欲しい。
- ・簡単に行える水中ゲームなどを勉強してみたい。
- ・毎年参加させていただいておりますが、とても内容がよくなっていますので、休みなく来ようと思います。

Q5 その他、大分県障がい者水泳連盟に対する要望、意見、本日の感想など自由に記入ください。

- ・講義が具体的で良かった。
- ・初めての参加させていただきましたが、良い勉強になりました。

- ・このような研修会なのに参加者が17人とはもったいない気がしました。
- ・大会の様子など見られるとよいと思った。
- ・プールで支援をしていますが、今日の講習会を受けて、とても勉強になり利用者さんとの接し方、介助方法を知りました。
- ・入水中の介助方法が勉強になりました。
- ・今日、受講した事を今後、役立てていきたいと思います。
- ・実際にやってみると難しいことも多く勉強になりました。
- ・自分が今までやってきた介助がどうなのかと不安な面もあったので、今回確認できました。ありがとうございました。
- ・個人的理由で入水することは出来ませんでした、とても良い勉強になりました。

今回のまとめ

本年も昨年に引き続き、県外からお越し下さる方がいらっしゃいました。

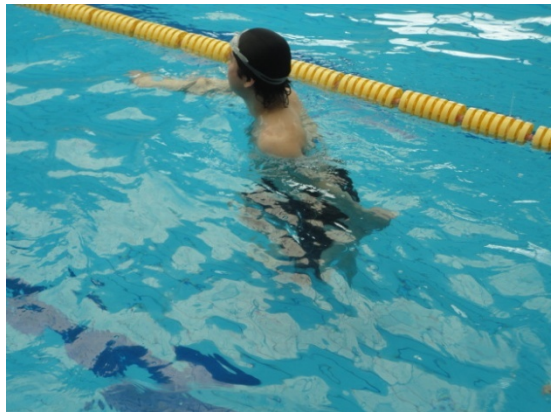
第1回目は18名、第2回目は12名、第3回目は10名と参加者は減少傾向でしたが、第4回は17名と初めて対前年を上回ることができました。その要因は、選手の高齢化の中で、選手自身が指導者の道に進むながれが出てきたこと。また、福祉関係者は、外出支援の一環でプール利用する利用者さんが増えてきたことにあるようです。

毎回同じような流れの中に加え、「脳性麻痺や片麻痺の方へどのように水中指導を導入していくのか」というテーマを1つを掲げました。その中で、片麻痺の方のバランス感覚の疑似体験等も行い、水の中でのメリット・デメリット、留意点などを実感しました。アンケートの結果にもありますように、受講生の意識レベルが前回と今回で格段に上がってきたことも大きな収穫であったと感じました。参加者の半数が泳げない方ですが、「泳げないからプールで支援できない」のではなく、「泳げなくても水と障がいの特性を理解すれば、サポートできる！」と変化し、頻繁にプールでの介助の実践を行う人の方が少ないので、介助者自身が安心して対応できるようこのような講習会に継続的参加を呼び掛けて会を閉じました。

今後も、選手の普及・強化はもちろんですが、それを支えるスタッフの普及・強化にも力を入れていきたいと思っています。

講習風景







報 告 者

大 分 県 障 が い 者 水 泳 連 盟

普 及 ・ 強 化 委 員 長 園 田 奉 也